

R6 年度 教材教具展示会 展示カード

教材名	カスタネット型スイッチ		
部門・学部	肢体不自由教育部門 高等部		
対象学年	全学年	教科	作業等
ねらい	生徒がスイッチを使うことで、自分でミキサーを動かすことができる。 目と手の協応とスイッチの因果関係に気が付いてほしい。		
使い方	生徒が手を伸ばせば届く位置にカスタネット型スイッチを設置し、リモコンリレーにプラグを差しておく。ミキサーの電源を ON にする。		
作り方・工夫点	カスタネットは適度な大きさで見やすく探しやすい。中に挟むスイッチはカスタネットの縁の部分に着けて探した時に弾力があるようにするとスイッチとの因果関係が分かりやすくなるかもしれない。		
効果・改善点	カスタネットがあることで、スイッチが分かりやすくなった。視界の中にカスタネットスイッチがあると「押す→動く」「離す→止まる」ことが認識しやすくなった。 押すだけではなく、手で握って操作することも可能。		

